

平成 22 年度前期 学会講演・研究会

於昭和女子大学（敬称略）

- 6 月 15 日（女性文化研究所）
○女性文化研究叢書第七集『女性と仕事』合評会
報告者: 名誉教授 天 野 寛 子／特任教授 秋 山 智 久／講師 遠藤 由紀子／准教授 金 子 弥 生
コメンテーター: 准教授 粕谷 美砂子／准教授 伊 藤 純／准教授 千 葉 功／特任教授 瀧 澤 正 彦
- 6 月 29 日（女性文化研究所第 122 回定例研究会）
○アカデミアにおける男女共同参画推進－東京大学の場合－
前東京大学教授 国際女性技術者・科学者ネットワーク日本会長 都 河 明 子
- 7 月 12 日（女性文化研究所第 123 回定例研究会）
○現代中国における女性の就業問題－出稼ぎ労働者を中心に－ 津田塾大学学芸学部国際関係学科助教 小原 江里香
- 7 月 17 日（文化史学会 第 25 回大会）
「都市と芸術－西ヨーロッパにおける美術，文学，音楽－」
○ルネサンス期フィレンツェにおける都市と芸術－ドゥオーモをめぐる－（研究発表） 講師 三森 のぞみ
○ホアキン・ソローリャ 海辺の情景－1900 年パリ万国博覧会への道程－（研究発表） 大学院生 平 野 文 千
○都市の肖像－アンリ・ルソーの見たパリ－（研究発表） 世田谷美術館学芸員・企画担当課長 遠 藤 望
○パリの象徴主義－『ペレアスとメリザンド』をめぐる－（研究発表） 教授 江 中 里 子
○都市と芸術（討論） 基調報告: 教授 木 下 亮
パネリスト: 三森 のぞみ／平 野 文 千／遠 藤 望／江 中 里 子
- 7 月 21 日（第 1 回人間社会学部研究会）
○教師が行う包括的な不登校支援の実際 准教授 岸 田 幸 弘
○パースペクティブ・テイキングの心理機能－社会心理学的観点からの検討－ 助教 平田 万里子
- 9 月 30 日（第 2 回人間社会学部研究会）
○介護職の医療行為に関する法的検討 准教授 梶 原 洋 生
○メディアのオルタナティブ性について－東欧社会主義国から日本の地方紙へ－ 講師 清 水 真

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

発行所 昭和女子大学
近代文化研究所
〒154-8533 東京都世田谷区太子堂一ノ七
電話 03（三四一一）五三〇〇

印刷所 三 猪 熊 雄 治 舎

編集発行人 猪 熊 雄 治

平成二十二年九月二十日 印刷
平成二十二年十月一日 発行
（本体 九六〇〇円）
定 価 八四〇円（本体八〇〇円）
購読料 一カ年分 一〇〇八〇円

学 苑 八百四十号

- 平成 22 年度学苑編集委員
- 委員長 猪熊 雄治（近代文化研究所長）
尾崎 保子（総合教育センター）
大島 富朗（日本語日本文学科）
丹羽 正子（英語コミュニケーション学科）
菊池 誠一（歴史文化学科）
松浪未知世（国際学科）
渡邊 佳明（心理学科）
根本 治代（福祉社会学科）
福田 淳子（現代教養学科）
押谷 由夫（初等教育学科）
竹田喜美子（環境デザイン学科）
不破眞佐子（健康デザイン学科）
曾田 功（管理栄養学科・食物科学科兼任）
久下 裕利（文化創造学科）